

一般社団法人 日本心臓病学会 第11回社員総会 議事録

1. 日時：2025年10月29日（水） 16：00～17：00

2. 場所：(web 会議システムにより開催)

三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

3. 出席社員数：

議決権のある社員数：200名（理事25名，監事2名，社員173名）

出席社員数：172名

議決権を持つ 社員数		当日出席	委任状提出	書面による 議決権行使	出席者合計
200名	理事 25名	13名	0名	10名	23名
	監事 2名	1名	0名	1名	2名
	社員 173名	56名	6名	85名	147名
		70名	6名	96名	172名

4. 議長：土肥 薫（一般社団法人 日本心臓病学会 代表理事）

5. 議事の経過及びその結果

定款第15条により土肥 薫代表理事が議長となることが提案され、全会一致で承認された。議長は定刻に開会を宣し、本日の社員総会はWeb 会議システムを利用し行う旨を述べ、Web 会議システムによる会議出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意思表示が互いにできる状態となっていることを確認した。さらに上記のとおり、定足数に足る社員の出席があった旨が報告され、本社員総会の議事録署名人として桑原宏一郎、的場聖明両氏を指名し承認された。続いて資料に沿って議事に入った。

決議事項

第1号議案 2024年度決算報告

財務委員会：家田真樹委員長より、2025年度第1回理事会（2025年9月19日開催）で承認された2024年度の決算について報告され、出席社員の議決権の過半数をもって承認可決した。

第2号議案 2025年度一般会計予算案

財務委員会：家田真樹委員長より 2025 年度第 1 回理事会（2025 年 9 月 19 日開催）で承認された 2024 年度の一般会計予算案について説明があり、出席社員の議決権の過半数をもって原案を承認可決した。

第 3 号議案 第 76 回（2028 年）学術集会会長の選出

議長より、2025 年度第 1 回理事会（2025 年 9 月 19 日開催）で、第 74 回学術集会会長として桑原宏一郎理事（信州大学医学部 循環器内科学教室）を推薦・承認したことが説明され、出席社員の議決権の過半数をもって承認可決した。

第 4 号議案 代議員選挙制度：選出人数および一部選出方法の変更提案

総務・将来構想委員会の辻田賢一理事より、10 年前と比較して会員数が 30%以上減少しており、それに比する形で代議員（社員）数を現行の「180 名ないし 200 名（定款第 5 条 2 項）」から「120 名～180 名」に減らすことが提案された。なお移行措置として、実際に代議員数が 180 名以下となった時から施行することとする。

続いて、前回 2024 年の代議員選挙においては、内科以外の領域毎の選出について候補者数が定員に満たない状態が発生していたことが報告された後、今後も同様の問題が生じる可能性が高いことから、内科以外の領域毎の選出をとりやめ、推薦代議員数を 20 名から 30 名に増員し、内科以外の領域からの選出を推薦代議員枠で対応すること（関連する施行細則の変更）が提案されいづれについても出席社員の議決権の過半数をもって承認可決した。

報告事項

1. 第 73 回学術集会報告

2025 年 9 月 19～21 日の会期で、「臨床心臓病学における真理の探究」をテーマとして高知市文化プラザ かるぽーとおよび高知県立県民文化ホール（高知県高知市）で開催した。

主題 45 演題、一般演題 365 演題、Case Presentation Award 12 演題、Retrospective Research Award 5 演題と多くの演題が発表され、とくに Award セッションでは、どこも活発な議論が行われ、発表・聴講された若い先生方には、今後に活かして頂ける内容となった。

また 1,553 名の参加登録、会場には招待者を含め 1,589 名に来場をいただき、盛況に終えることができた。先生方のご尽力に、深く感謝申し上げます。なお今回、初めての試みとして専攻医の参加費を無料とした。可能であれば今後も継続していただき、循環器への若手のリクルートに活用いただければと思う。

以上、会長の北岡裕章理事が急遽欠席となったため、土肥代表理事より報告された。

2. 第 74 回学術集会準備報告

2026 年 9 月 11 日（金）～13 日（日）の会期で、出島メッセ長崎（長崎県長崎市）で開催す

る。「次世代への鼓動をつなぐ循環器病学」をテーマに据え、会場の選定から現在検討中のプログラムの多くを若い先生方に担当いただいている。若手47名によるプログラム委員会では、コメディカルの方も積極的に活動いただいております、本学術集会が若手、メディカルスタッフの参加を促し、学会員を増やすきっかけになればと願っている。演題募集は来年2月からを予定している。多くのご応募をいただけるよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上、会長の南野 徹理事より報告された。

3. 第75回学術集会準備報告

2027年9月10日（金）～9月12日（日）の会期で、国立京都国際会館（京都市）で開催する。テーマは「心臓はひとつ、研究は無限 One heart, infinite research」とした。何度もお運びいただく機会のある会場ではあるが、工夫を凝らして参りたい。開催に向けて、引き続きご指導をお願いしたい。

以上、会長の的場聖明理事より報告された。

3. 委員会活動報告

事前に配布した資料に添って、各委員会の活動報告がなされた。

- 1) 総務・将来構想委員会（辻田委員長）
- 2) 地域医療・かかりつけ医活動部会（桑原部会長）
- 3) ダイバーシティ部会（石津部会長）
- 4) 学術・教育委員会（坂田委員長）
- 5) メンバーシップ委員会（竹石委員長）
- 6) FJCC 会員資格審査部会（小林部会長）
- 7) 利益相反部会（高村部会長）
- 8) チーム医療推進委員会（佐田委員長）
- 9) 研究推進・若手医師育成委員会（安斉委員長）
- 10) 広報委員会（森野委員長）
- 11) 国内交流委員会（絹川委員長）
- 12) 心臓外科部会（福井部会長）
- 13) 成人先天性心疾患問題検討部会（瀧間部会長）
- 14) デバイス・人工心臓部会（坂田部会長）
- 15) 国際交流委員会（阿古委員長）
- 16) JOURNAL of CARDIOLOGY 編集委員会（南野委員長）
- 17) JC Cases 編集委員会（北岡委員長）
- 18) 予防啓発委員会（大石委員長）
- 19) 保険対策委員会（的場委員長）

以上をもって、本日の Web 会議システムを用いた社員総会は終始異常なく、議案の審議は終了したため、議長は 15 時 58 分に閉会を宣言し、終了した。

上記の経過およびその結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名捺印する。

2025 年 10 月 29 日

一般社団法人日本心臓病学会 第 11 回社員総会